



次世代 国際保健リーダーの輩出を考える

【概要】

「次世代国際保健リーダーの輩出」をテーマに各分野の識者をパネリストにお迎えしてウェビナーを開催します。現状と課題の報告に続き各界でご活躍の“旬”の方々から、国際公益事業へ転じたきっかけ、国際組織で地歩を築く秘訣、後続の方々へのメッセージを伺った上で、日本から人材が輩出できる方策を論じます。

【Video Presentation】

「次世代国際保健リーダーの探索と提案」へのアクセスはこちら
(冒頭、質疑応答を行いますので事前にご覧ください)
※Videoのリンクは後日公開予定

グローバルヘルス人材戦略センター
<https://hrc-gh.ncgm.go.jp/>

【プログラム】*モデレーター 小野崎 耕平
一般社団法人サステナヘルス 代表理事

1. 「次世代国際保健リーダーの探索と提案」質疑応答
NCGM理事 グローバルヘルス人材戦略センター長
中谷 比呂樹
2. パネルディスカッション
 - (1) 保健分野のODAのあり方を考える特別委員会
ビル&メリンダ・ゲイツ財団 シニアアドバイザー
馬淵 俊介
 - (2) アカデミア
東京大学未来ビジョン研究センター 教授
仲 浩史
大阪大学COデザインセンター 特任講師
金森 サヤ子
コロンビア大学 客員教授
本田 桂子
 - (3) ビジネス界
アステラス製薬株式会社 EVP, Head of HR
杉田 勝好
 - (4) 国際機関
WHO西太平洋事務局 高齢化担当コーディネーター
岡安 裕正
 - (5) 内閣府
内閣官房健康・医療戦略室 次長
南 博
3. 総括討議

主催：東京大学未来ビジョン研究センター グローバルビジネス学会
国立国際医療研究センター グローバルヘルス人材戦略センター
後援：日本国際交流センター

2021/9/10fri am 8:00~10:00

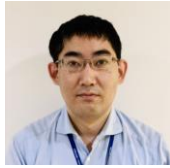
参加方法：下記URLまたはQRコードからの事前登録

受講料：無料（応募多数の場合は先着順とさせていただきます）

お申し込み/照会先：<https://ifi.u-tokyo.ac.jp/event/10809/>



パネリスト・モデレーター(五十音順)



世界保健機関西太平洋地域事務局(WPRO) 高齢化担当コーディネーター
岡安 裕正

2008年に世界保健機関 (WHO)に入職、最初にWHO本部のポリオ根絶イニシアティブで医官を務めその後チームリーダーとして製品開発、イノベーションに携わる。2017年にカンボジアでWHOのメコン圏マラリア撲滅計画コーディネーターに就任。WHO入職前は東京、ニュージャージーのマッキンゼー・アンド・カンパニーで経営コンサルタントとして勤務。慶應義塾大学医学部卒業 (1999年)、スタンフォード大学でMBAを取得 (2005年)。



(モデレーター)
一般社団法人サステナヘルス 代表理事
小野崎 耕平

ジョンソン・エンド・ジョンソン (J&J)、英製薬企業アストラゼネカ執行役員 (法務・広報・政策担当)、非営利シンクタンクの日本医療政策機構事務局長を経て、エゴンゼンダー東京オフィスにて経営人材の採用・評価・育成、企業統治改革のコンサルティングに従事。公職では、厚生労働省保健医療政策担当参与、厚生労働大臣の私的懇談会「保健医療2035策定懇談会」事務局長、データヘルス改革推進本部アドバイザーボードなどを務めた。現在は、複数のグローバル企業のアドバイザーとして経営人材育成、組織改革、ヘルスケアビジネスの事業戦略立案等に携わるほか、公衆衛生、保健分野の次世代リーダー人材の育成に注力している。聖路加国際大学公衆衛生大学院教授 (医療政策・管理学)。



大阪大学 CO デザインセンター 特任講師 (常勤)
金森 サヤ子

筑波大学 (学士 (理学))、ロンドン大学公衆衛生学・熱帯医学大学院 (修士 (医学寄生虫学))、民間企業でのコンサルティング経験を経て、東京大学医学系研究科にて 博士 (保健学) を取得。外務省国際協力局多国間協力課 (後に地球規模課題総括課に改称)、一般社団法人 JIGH を経て 2017年から大阪大学超域イノベーション博士課程プログラム、CO デザインセンターにて、異なる領域の人と知識をつなぎ、社会課題の解決や新たな価値の創造に向けて専門的知識を役立てることのできる高度汎用力を備えた人材育成を目指した 高度汎用力・高度教養教育に関する教育と研究に従事。専門は保健政策学、保健外交、ヘルス・プロモーション、ヘルスケア・ビジネスなど。



アステラス製薬株式会社 EVP, HEAD of HR
杉田 勝好

京都大学を卒業後、旭化成株式会社に入社。London City大学 (現ロンドン大学シティ校) 経営大学院修了。ジョンソン・エンド・ジョンソン、アストラゼネカ株式会社、日本マイクロソフト株式会社等にて人事ヘッドを務め、2021年5月よりアステラス製薬株式会社にて、グローバルに人事組織・変革をリードするEVP, Head of HRに就任。



東京大学未来ビジョン研究センター 教授
仲 浩史

1983年京都大学法学部卒。同年大蔵省 (現財務省) 入省。主として内外の金融に関わる職務に携わり、海外勤務計14年を経験。そのうち2014年から4年間は世界銀行副総裁兼内部監査総長として世界銀行グループの業務戦略やオペレーションの内部監査を指揮。専門領域は、金融制度 (共著で「銀行法の解説」)、国際金融、マネロン・テロ資金対策、経済制裁、SDGs等の途上国の開発政策のほか、企業経営の戦略的リスク管理やコンプライアンスの監査も。公認内部監査人 (CIA)。



厚生労働省委託事業グローバルヘルス人材戦略センター・ディレクター
中谷 比呂樹

WHO本部事務局長補（ADG：エイズ・結核・マラリア・顧みられない熱帯病対策担当）として2007～2015年の間、当時最大の部門である感染症部門を牽引。現在、慶大及び阪大学大学院で教鞭をとる傍ら、厚生労働省国際参与、WHO執行理事、東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)上級顧問、GHIT Fund代表理事、国立国際医療研究センター理事など国内外の公益事業に関与。医師・教育学修士・医学博士。



米国コロンビア大学国際公共政策大学院
Adjunct Professor and Adjunct Senior Research Scholar
本田 桂子

発展途上国における政治リスクに対し保証を提供する世界銀行グループの機関、多数国間投資保証機関（MIGA）の長官CEOを2019年までつとめた。それ以前は、マッキンゼー・アンド・カンパニーのアジア部門で初の女性シニア・パートナーとして、企業戦略M&Aや提携などに関する助言を24年にわたり行った。2018年より国連の投資委員会委員、2020年より株式会社三菱UFJファイナンシャル・グループの社外取締役、AGC株式会社社の社外取締役と報酬委員会委員長、一橋大学客員教授もつとめる。米国ペンシルバニア大学ウォートンスクール（経営学大学院）修士課程修了（MBA）。



ビル＆メリンダ・ゲイツ財団 シニア・アドバイザー
馬淵 俊介

東京大学卒業後、JICA（独立行政法人国際協力機構）入構。2007年にハーバード大学ケネディスクール公共政策修士号取得。マッキンゼー・アンド・カンパニーの日本オフィス、南アフリカオフィスなどを経て、ジョンズ・ホプキンス大学にて公衆衛生修士号、世界銀行在職中に同博士号を取得。世界銀行で2014-16年に西アフリカで大流行したエボラ出血熱の緊急対策など、サブサハラアフリカ地域の保健医療システム改善のチームリーダーを務める。2018年9月よりビル＆メリンダ・ゲイツ財団で戦略担当副ディレクター、シニアアドバイザーとして勤務。2020年10月から2021年4月末まで、世界のコロナ対策を評価し今後のパンデミック対策に向けた国際システムの改革を提案する独立パネル（Independent Panel for Pandemic Preparedness and Response: IPPPR）に事務局の中心メンバーとして参画。現在はゲイツ財団に復職し、途上国でのコロナワクチン接種を加速させる活動などに従事。



内閣官房健康・医療戦略室次長
南 博

1959年生、東京大学法学部卒業、ケンブリッジ大学経済学修士。1983年外務省入省、中国大使館、英国大使館、ジュネーブ代表部（人権・人道担当）、ロシア大使館、国連代表部（第3大使）に勤務。2012年から14年にかけて気候変動交渉、並びに2012年から15年にかけてSDGs交渉において、日本政府首席交渉官を務める。東ティモール大使（2017-19年）の後、19年から広報外交担当日本政府代表・大使を務め、21年4月から内閣官房健康・医療戦略室次長を兼任する。

主催団体

グローバルヘルス人材戦略センター

Human Resource Strategy Center for Global Health

<https://hrc-gh.ncgm.go.jp>



人材登録・検索システム

Human Resource Registration and Search System

<https://hrc-gh-system.ncgm.go.jp>



東京大学未来ビジョン研究センター
Institute for Future Initiatives

東京大学未来ビジョン研究センター (IFI)

Institute for Future Initiatives,

The University of Tokyo

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

<https://ifi.u-tokyo.ac.jp/>



一般社団法人 グローバルビジネス学会
General Incorporated Foundation Society of Global Business

グローバルビジネス学会 (SGB) 事務局

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学 総合研究2号館3F 小林研究室内

<https://s-gb.net/>

